

ふるさと寺尾

9月号

令和8年 8月 27日発行



寺尾の教育目標 【わくわく ぽかぽか きらきら】

- 【わくわく】 「よく遊び、自ら学ぶ」子を育てます。
- 【ぽかぽか】 心、体、命を大切にし、自他ともに尊重する子を育てます。
- 【きらきら】 人・もの・ことと豊かにかかわり、地域や学校を大切にする子を育てます。



夏休み明けの学校



校長 中山 正之

40日間の夏休みが終わりました。子ども達の元気な声が学校に戻って来て、嬉しい限りです。皆それぞれに、楽しく充実した日々を送ったことと思います。ただ、7月28日の熊本地震や8月13日夜の千葉豪雨など、夏休み期間中に起こった災害では多くの方々が被害に遭われました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。そして一日も早く落ち着いた生活を取り戻せることを願います。

災害がいつ、どこで発生してもおかしくないことを、私達は日頃から意識しているつもりですが、前回の地震からそれほど間もない熊本で再度大地震が起こったという事実は、本当に衝撃でした。また、千葉の豪雨では、一晩に降った大量の雨が大都市の機能を奪うほどの恐ろしさを持つことを強く認識させられました。こうした現実を前に、防災への意識の向上や非常時の行動確認の重要性を改めて感じます。学校、家庭、地域それぞれの立場で考え続けていくことが重要だと思います。

学校ではこの夏休み、いくつかの工事を行いました。まず、1号館では屋上の防水シートを張り替える工事をしました。足場を組む大きな工事でしたが、9月中旬までには終わる予定です。2号館と3号館では屋上の断熱化工事をしました。これは暑さ対策として、現在全市的に行われているもので、校舎の最上階の天井に断熱材を入れたり、教室に遮光カーテンを取り付けたりします。本校ではすでにPTAのご協力で昨年度4階に遮光カーテンを導入していましたので、今年度は3階と4階に設置できるようにしました。9月中はまだ暑さが続くので、効果を期待したいところです。それから、体育館にLED照明が設置されました。9月以降には校舎の照明にもLEDが順次設置されていく予定です。この工事は長らく待たれていたものなので、とてもありがたく思います。

この他、秋から冬にかけて、体育館にエアコンが設置されることになっています。これにより、夏と冬の子どもの学習や行事を進めやすくなり、健康面にも配慮が行き届くようになります。また、地域の防災拠点としての機能の強化を期待できます。学校と地域の双方にとって望ましいことです。年をまたぐ工事になりそうですが、期待して待ちたいと思います。